

平成 30 年度 塩山まちづくり研究会 第 3 回 WS

- 開催日時 平成 30 年 7 月 30 日（月） 16:00～18:20
- 参加者 22 名（スタッフ 7 名含む）
- 会場 甲州市役所 1 階



☀️ 今回のテーマ

実際にまちを歩いて検診してみよう！

前回のワークショップでは、「まちづくりの経緯・取り組みを学ぼう！」というテーマのもと、市役所の観光商工課や都市整備課が各課での取り組みを紹介し、その後 4 グループに分かれて A：空家・空き店舗活用、B：まちめぐり仕掛け、C：まちの賑わい創造の 3 つの視点に絞って、まちの魅力と問題点について議論を行いました。

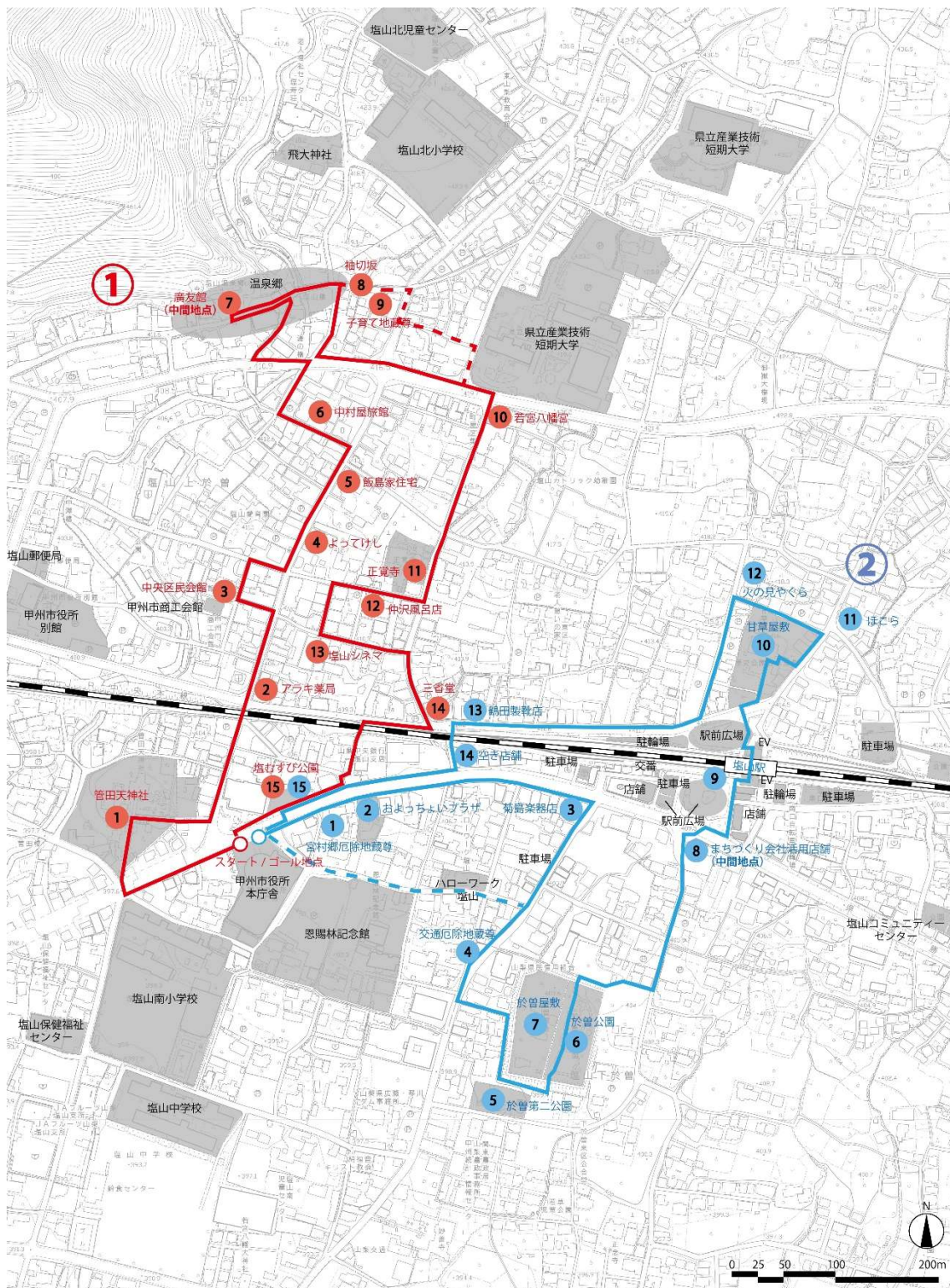
そして第 3 回目となる本ワークショップでは、市民の方や市職員など計 15 名にご参加いただき、塩山の魅力発見の回としてまちあるきを行いました。新たなメンバーで 4 グループを編成し、塩山駅周辺を対象に設定した 2 ルート（①商店街～塩山温泉、②於曾公園～甘草屋敷）を、それぞれ 2 グループずつ歩きました。今回は、第 2 回ワークショップ時の A・B・C の視点にとらわれず、まちあるきの中で①お宝、②育てていきたいもの、③気になるものについて考えてもらい、手持ちのマップに記入してもらいました。そして、まちあるきから戻ってからは、発見したことや撮影した写真を地図に貼り付けて「塩山のお宝マップ」を作成しました。



会場の様子



各テーブルで行われた作業の様子



まちあるきルートマップ

(①商店街～塩山温泉ルート、②於曾公園～甘草屋敷ルート)

A グループの意見 (①商店街～塩山温泉ルート)



※フセンの色分け…ピンク:お宝、黄:育てていきたいもの、青:気になるもの

- ・貴重な資源が活かしておらず、もったいないところがたくさんあった。商店街の空き店舗が目立つ。
- ・国や県などの重要文化財に指定されている建物がいくつもあるので、もっと活かした方が良い。
- ・道沿いに、子育て地蔵や道祖神がいくつも点在する。これも活かせるのではないか。

【その他】

- ・菅田天神社等の寺社仏閣の境内には、石造や重要文化財等が多数ある。
- ・商店街の昭和の風情を残した貴重な建物の多くが取り壊されてしまい、もったいない。建物の保全や活用の仕組み作りが必要だと思った。
- ・まちの中に水路があり、水の音が聞こえる。
- ・住民の生活を守るためにも、空き店舗というストックを活用すべき。
- ・塩山温泉郷の中で、廃業した旅館がそのままになっている。
- ・塩山温泉郷の中には文化財となっている建物がある。
- ・案内標識、案内看板はまちの中の至る所に設置されているが、デザインや表記の仕方に統一性が無く、見づらい。

B グループの意見 (①商店街～塩山温泉ルート)



- ・商店街の街並みが良い。建物の鉄格子がみんな違ってお洒落で、統一感がないのもまた良い(昔は個性を出そうと職人さんたちが競い合っって鉄格子のデザインをしていたのでは?)。今のままの佇まいで残したい。
- ・地下道(ちかみち)の壁の絵は、中学校の美術部が描いたものだが、これは自由に更新してもらってもいいのではないかな。また空き店舗のシャッター等にも絵を描いてもらったらどうか。
- ・駅周辺に食事をする所がほとんど無い。コンビニがあった頃は、短大の学生たちが集まっていた。1店舗だけでなく、複数の飲食店が集まることで活気が出ると思う。食べ物を買って塩むすび(市役所前芝生広場)で食べるという流れを作りたい。塩むすびは現在、小中学生が集まっている場所というイメージになっている。
- ・まちの雰囲気(街並み)が良く、全体的に特にダメなところはない。お店が営業していないという点が残念。販売だけではなく、どのような職種、利用方法でも良いので、お店を開けてもらう方法を考えたい。

【その他】

- ・商店街を活性化させたいが、小売は難しいと思う。地元の商店の物を買いたいと思うが、やはりスーパーが便利なので、そちらを利用してしまふ。(今は専業主婦も少ないため、一か所で買い物が完結する方が好まれるのではないかな)。昔は引き売りで家まで来て販売してくれたし、販売する人も距離が近かったで、付き合いで買っていた。
- ・市外の人を呼ぶだけではダメだと思う。地元の人々の需要がないと成り立たない。和菓子屋、電気屋などが残っているのは、少ないながらも地元需要があるからだと思う。利益は関係なく、趣味でお店を開いている人もいる。
- ・古い旅館の女将は「細々とやっているのだから宣伝しないで」と言う。若者は宣伝したいと言う。
- ・保守的な人や諦めている人を説得するのは難しいと思う。人がいないのに店を開けてくださいとは言えない。まずは、街の雰囲気を変えていく必要があると思う。「活気が出てきたし、もう一度店をあ

けてみるか」と思わせないといけない。

C グループの意見 (②於曾公園～甘草屋敷ルート)



※フセンの色分け…ピンク:お宝、黄:育てていきたいもの、青:気になるもの



- ・塩山の地域資源の活用策として、登山客やツーリング客等のために、於曾公園でテント泊を提案してみたらどうか。ご飯は周辺のお店を利用してもらい、地域にお金を落としてもらおうシステムを構築する。
- ・宮村郷厄除地蔵尊・交通厄除地蔵尊は、地域のお祭りが開催されるほど住民には馴染み深いものであるが、祀られている場所に、歴史等の説明書きがないため、価値を伝えきれていないと思う。看板等を設置した方がよい。
- ・およっちょいぷらざ(貸し多目的イベントスペース)はエアコンがないため、夏場のイベント時には使いづらい。また、トイレも老朽化しているため改修が必要だと思う。

【その他】

- ・塩山地域の近代歴史遺産として、塩山みかげ石の採掘、大規模な養蚕の集積場があったなどの歴史がある。

- ・塩山駅の南側エリアにまちあるきルートを設定し、まちを歩きながら楽しめる演出を作ったらどうか。(道しるべ等)
- ・まちの中に、火の見櫓がいくつもある風景は貴重だと思う。特に玉宮バス停の周辺が雰囲気あって良い。
- ・塩山駅のホームの柱は、創業時の古レールを使用しており、地域資源になると思う。(CARNEGIEE.USA.1906)もっとアピールした方が良い。
- ・駅前の総菜店の店主は、カメラが趣味で昔のまちの写真をたくさん所有しており、話も上手い。
- ・歴史があるパン屋やお菓子屋があるので、地域の魅力の一つとしてお店の紹介をしたらどうか。

D グループの意見 (②於曾公園～甘草屋敷ルート)



※フセンの色分け…ピンク:お宝、青:育てていきたいもの、黄:気になるもの

- ・塩むすび(市役所前芝生広場)は一面芝生で、イベントを行うのに最適だが、日陰が少ないのが難点だと思う。
- ・塩むすび(市役所前芝生広場)から見る塩ノ山は、三角の良い形に見える。
- ・駅舎の窓から山々が見えるのが良い。展望台にあるような、眺望と合わせたパノラマパネル型の案内があると面白いのではないかな。
- ・まちの中で良い立地にある建物が空き店舗になっていたりする。駅前の通りをもっと活用していければ良いと思う。
- ・塩山温泉郷の一部旅館では、洋式トイレに改修されている。こういった情報をもっと周知した方が良いと思う。

【その他】

- ・レトロな街灯や、古くからある建物など、外観が面白く写真映えするものが多い。
- ・普段は車で移動することが多いので、久しぶりに歩いてみると、昔の街並みを思い出し懐かしくなった。

- ・案内板があると、見る人は多いと思う。
- ・塩山駅南側の駅前広場付近に、一坪カフェがあると良いのではないかと。若者が比較的簡単に来店でき、観光客が電車の待ち時間等に利用する形にできれば良い。
- ・地域資源としては、良いものが沢山ある。それをどのように周知、広報するか、どのように人を呼ぶかが重要だと思

う。

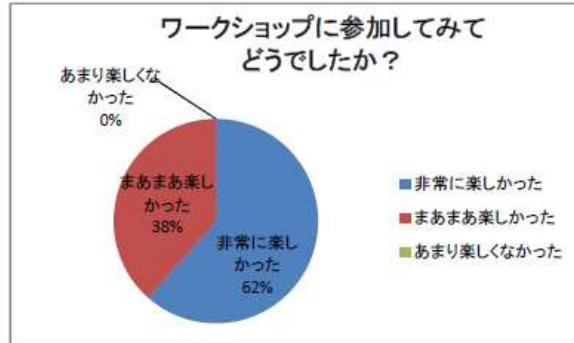
第3回 塩山駅周辺まちづくりワークショップ

～アンケート結果～

1. ワークショップの感想について
1) ワークショップに参加してみてどうでしたか？

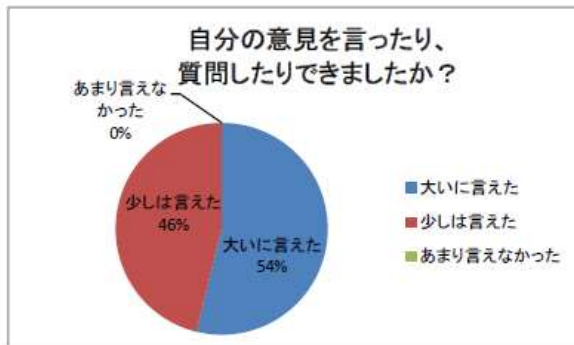
■参加者 15名
■アンケート提出者 13名

項目	(名)
非常に楽しかった	8
まあまあ楽しかった	5
あまり楽しなかった	0



2) ワークショップでは、自分の意見を言ったり、質問したりできましたか？

項目	(名)
大いに言えた	7
少しは言えた	6
あまり言えなかった	0



■自由意見

街の中を歩くと車では気づかない事がたくさんあり、良かったです。
 地元の人が地元の店で買物する街(ex京都)ができないものか？
 話題をリードする人が班にいる時間が少ないので、リードがいまいちだった
 車の移動が多いので、歩く事によって昔の風景にふれる事が出来た。
 まだまだ町の底力があるのではと思わせる建物が残っている。なんとかならないかな～！
 またグループに集まって、話し合いたいです！
 もう少し時間があるとよかったです。
 町歩きは新鮮で良かった。今日は南エリアであったが、北エリアにお宝が集積していると感じた。
 地元のまち歩きだったが、色々な方の意見で古い建物や石碑などの価値を再認識できた。

2. 次回以降のワークショップでの視点
思いつくターゲット像やその方のために出来るようなこと

■自由意見

地元の人が暮らしやすい街づくり
 ぶどうの丘で会合
 登山客のためのキャンプ場(テント泊場)公園、空き店舗を使ってテント泊できるような利用方法!!
 登山客のために登山+αの空間を既存の施設を利用して考える。
 年代ごとの企画
 誰もが集まれる場所があればいいアイデアがあるのではないのでしょうか。
 ①若者が来てほしい
 ②話し合いをできる場所が作りたいです。
 ①ランナーのためにランニングステーション→甲州アルプスオートルートチャレンジ
 ②電車を待つ観光客の居場所
 地域の学生が滞在できる駅周辺の地域づくり



次回もよろしく
お願いします！